

エコ検定を受験してみよう!

毎回10000人以上が受験する、東京商工会議所主催の「環境社会検定(eco検定)」。

今年は7月23日と、12月17日の2回開催されます。

環境について正しい知識を身に着けることができる資格試験ですので、興味のある方はぜひ受験してみてください。新潟市で受験が可能です。

【問題例】太平洋赤道域の日付変更線付近から南米のペルー沿岸にかけての広い海域で、海面水温が平年に比べて高くなる[]が発生すると、日本では夏は低温・多雨、冬は温暖となる傾向がある。

①エルニーニョ現象 ②風成循環 ③フェーン現象 ④黒潮の蛇行 (答えはこのページの下部にあります。)

「Eco列車でいこう!」～第95回～ 桜とビールと日本酒とワインと

(CO2排出量の少ない交通機関での旅行を応援していくコーナーです!)



4月15日(土) 新潟駅2番線から今日の旅は出発する。

11:40発の臨時快速「高田お花見号」に乗車。特急型の車両なので、シートは快適で窓も大きい。サークル仲間12名の旅なので、さっそくビールや持ち寄りのおつまみをみんなで楽しむ。

「宮内」で下車。徒歩で、年一回の蔵開きイベント開催中の「吉乃川株式会社」へ向かった。

15分くらい歩いて吉乃川着。入口でウエルカムドリンク(もちろん日本酒)の歓迎を受けたあと、試飲チケットを購入。「特製おちょことミネラルウォーター、試飲5杯+大吟醸1杯」で500円と、とってもお得だ。試飲できるお酒も、純米吟醸や、梅酒、日本酒カクテルなど多彩で楽しい。

JAZZの生演奏が始まった。軽快な音楽と芳醇な日本酒で、しあわせなひとときを過ごす。おつまみは屋台で買った無農薬野菜のバーニャカウダにした。これもまた日本酒によく合う。

このままここで一日を過ごしたい気持ちになるが、後ろ髪をひかれる想いで、宮内駅に戻った。

ふたたび電車に乗る。「柏崎」から「柿崎」までは海が見える区間だ。「鯨波」「青海川」と日本海沿いの気持ちのいい駅に各駅停車しながら、「直江津」へ。「えちごときめき鉄道」に乗り換えて、16:41、最終目的地「高田」に到着した。

高田本町の商店街では、「イタリアンフェスタ」が開催されていた。特設のバーカウンターでワインを楽しむ。電車の中の缶ビールから始まり、吉乃川の日本酒、イタリアンワインと、昼からずっと飲んでいる(笑)

商店街を進み、旧師団長官舎などを見学し、高田公園に着いた。

日本三大夜桜の数えられる「高田の夜桜」。薄暮から漆黒の闇に変わる空と桜のコントラストを楽しむ。飲食屋台、ゲーム屋台、お化け屋敷、お土産物の屋台などなんでもある。同行者はシートを敷いてまた酒盛りを始める者、屋台巡りをする者、一眼レフカメラで写真撮影を楽しむ者と、みな思い思いに時間を過ごした。

高田発19:29。帰りも「高田お花見号」新潟行なので、乗り換えは必要ない。またまた酒盛りを始める同行者がいる。いったい一日でどれだけ飲んでいるのだろう。少し離れた席に移動し、リクライニングシートを倒して熟睡。目を開ければ、もう「新津」だった。終点「新潟」までは、あと15分である。

【4月15日(土)】

新	潟	11:40
宮	内	12:59
		14:49
直	江	16:12
	津	16:33
高	田	16:41
		19:29
新	潟	21:48

①
と
景
の
検
定
に
関
し
て

